

平成24年2月29日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 長 久 厚  
(コード番号：4579)  
問 合 せ 先 常務執行役員 二 井 智 子  
(TEL. 0569-84-0700)

### 当社5-HT<sub>4</sub>受容体部分作動薬の臨床第I相試験開始に関する承諾のお知らせ

当社は、この度、英国医薬品庁 (Medicines and Healthcare products Regulatory Agency) より5-HT<sub>4</sub>受容体部分作動薬 (以下「RQ-00000010」) の英国における臨床第I相試験開始について承諾を得ましたのでお知らせいたします。この結果、被験者への薬剤投与は3月下旬に開始される見込みとなりました。

今回、英国で実施する臨床第I相試験は、RQ-00000010を初めてヒトに投与する試験 (FIH試験) であり、健康な被験者における本剤の安全性及び忍容性並びに薬物動態を確認すると共に薬剤の有効性を示唆する胃排出能に及ぼす影響も検討する計画です。

当社は、最先端の技術を活用して、未充足医療のニーズの高い領域で新たな医薬品を生み出すことを目指す研究開発型企業です。探索研究の成果として創出した新たな開発化合物の製品コンセプトを開発初期段階で確認し、製薬企業やベンチャー企業とのパートナーシップを通じて新薬を上市することで社会に貢献していきたいと考えています。

なお、本臨床第I相試験開始により、当社が平成24年2月16日に公表した通期業績予想に変更を要する影響はありません。

以上

(ご参考)

#### 【RQ-00000010について】

RQ-00000010は、機能的胃腸症、並びに消化管運動の促進が有効に働くと考えられている慢性便秘及び胃食道逆流性疾患など複数の疾患への適応を目指しています。RQ-00000010は、セロトニン受容体サブタイプ5-HT<sub>4</sub>部分作動薬ですが、同じメカニズムを持つ既存薬剤に比較して極めて高い活性と選択性を有しています。非臨床試験においては、RQ-00000010は明確な消化管運動および胃排出の亢進作用を示す一方で、従来問題とされた心血管系への副作用がなく、高い有効性と安全性を兼ね備えていることが確認されています。